

LAND CONSOLIDATION SOLUTIONS

農地集約ソリューションのご提案

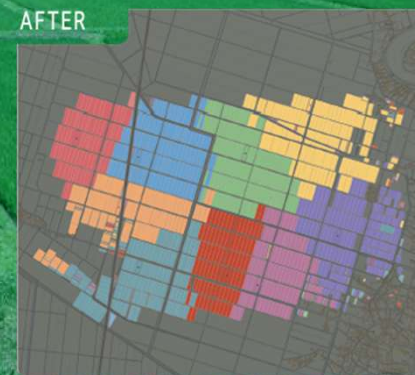
～ 地域計画と農地バンクに対応する実践的な業務支援ツール ～

貴自治体の農地集約業務をサポートする
新しいシステムのご提案です。

BEFORE



AFTER



INDEX

目次

- 01 背景と現場課題
- 02 農地集約のお困りごとを当社サービスで解決
- 03 当社サービスを利用するメリット
- 04 ご利用フロー
- 05 実績紹介
- 06 料金プラン

背景と現場課題

◆ 農政の動向と農地集約の必要性

コメ不足や価格高騰により、需給の不安定さが問題となり、政府は戦略的な作付誘導や、農地の面的集約による安定的な生産体制の構築を重視しています。農地を集約することで、担い手による計画的な生産と柔軟な需給調整が可能となり、地域農業の持続性にもつながります。

◆ 地域計画の義務化

2023年の法改正により、地域計画の策定が全国の市町村で義務化されました。公表期限は既に過ぎていますが、担い手や農地の状況は年々変化しており、策定済みの計画も現状に合わせた見直しや改善が不可欠です。継続的なブラッシュアップを怠れば、計画の実効性や信頼性が低下する恐れがあります。

◆ 地域農業の持続

担い手不足、農地の分散化、放棄率の増加が年々深刻化しており、地域農業の持続可能性に大きな課題が生じています。

◆ 調整のトラブル

現場では、農家間の調整やマッチングが難航しやすく、作付意向や条件の違いから合意形成に時間と労力を要しています。時には感情的な対立や不信感を招き、事業全体の進行を遅らせる要因となっています。

農地集約のお困りごとを当社サービスで解決

！ 公平で透明性のある運用が求められている

↳ システムによる数理最適化での自動配置で、人為的判断による不公平感を解消。

！ 担当者の心理的・業務的負担が増大している

↳ 「あの人が決めた」という批判から担当者を守り、業務効率化で時間的余裕を創出

！ データ管理の煩雑さが解消できていない

↳ 農地・担い手情報の可視化により、業務の効率化とデータ活用の高度化を推進。

！ 持続可能な地域計画運用のための仕組みが必要

↳ 定期的な見直しや条件変更、履歴管理に対応し、長期的な農地活用と改善サイクルを支援。



これらの課題を解決するのが農地集約ソリューションです。公平性と効率性の両立を実現します。

当社サービスを利用するメリット



◆ 公平性・透明性の確保

最適化アルゴリズムに基づいて自動的に農地割当を行うため、公平な配分が実現できます。



◆ 担当者の負担軽減

感情的なトラブルや不信感を未然に防ぎ、担当者様の心理的負担を削減します。さらに自動化により、調整や資料作成などの業務負担も大幅に削減します。



◆ 業務効率化とコスト削減

農地や担い手情報を可視化し、割り当て案を作成。計画策定の大幅な時間短縮が実現します。



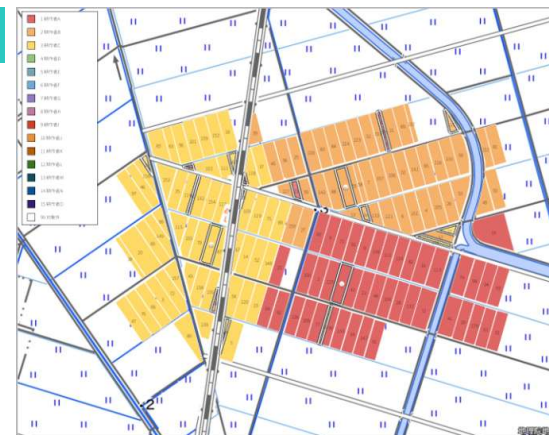
◆ 資料をそのまま会議や説明会に活用可能

視覚的に分かりやすい地図や比較表を提供するため、地域住民への説明資料としてそのまま活用できます。

集約前



集約後



ご利用フロー

01 調査・ヒアリング

- ▼ 対象地域の選定と集約に関する希望条件をお伺いします。

02 データ整備

- ▼ 地図情報、農地台帳などの基本データをご提供いただきます。

03 シミュレーション実施

- ▼ 当社にて農地集約の最適化シミュレーションを行います。

04 配置案提示

- ▼ 地図表示と一覧表で最適化された農地配置案をご提示します。

05 追加調整（必要に応じて）

- ▼ ご要望に応じて条件を調整し、再シミュレーションを行います。

06 成果物納品

最終的な配置案と関連資料を納品いたします。
納品データ：集約前後の区画データと地図画像、耕作者別比較データ



区画番号	区画ID	耕作者ID	エリアID	核ほ場	固定農地	品目	総面積
1	253200	1	1	1		米	3600
2	253201	1	1			米	1257
3	253202	1	1			米	3600
4	253203	1	1			米	3600
5	253204	1	1			米	3600
6	253205	1	1			米	2053
7	253206	1	1			米	4824
8	253207	1	1			米	3600
9	253208	1	1			米	1753

耕作者番号	耕作者名	色
1	耕作者A	#E06666
2	耕作者B	#F6B26B
3	耕作者C	#FFD966
4	耕作者D	#93C47D
5	耕作者E	#76A5AF
6	耕作者F	#6FA8DC
7	耕作者G	#8E7CC3
8	耕作者H	#C27BA0
9	耕作者I	#CC4125
10	耕作者J	#E69138
11	耕作者K	#B45F06
12	耕作者L	#38761D
13	耕作者M	#1E9E90
14	耕作者N	#9932CC
15	耕作者O	#9932CC
99	対象外	



※お打ち合わせはオンラインのみとさせていただきます。
※システムによる自動配置は、データ整備が完了していることが前提です。

実績紹介 - A土地改良区

◆ 背景

当該地区では、ほ場整備事業の実施に向けて農地中間管理権を設定しましたが、事業完了までには時間を要し、当面は小区画で分散した農地を耕作し続ける必要がありました。経営体の減少と担い手への集積割合の上昇を背景に、ほ場整備事業に先立って農地集約化に着手しました。

◆ 導入内容

弊社の農地集約ソリューションを使い、農地をデータ化し、集約のたたき台を作成。各農地の属性情報、貸借の意向、担い手の希望などを視覚化・マッピング。

◆ 成果・変化

農地マップによる「見える化」により**地域の合意形成が加速**

◆ 現場の声

表では伝わりにくかった情報が、色で可視化された地図により関係者全員に共有できるようになった。ツールが作成したたたき台なので、話し合いの場でもトラブルにならず進める事ができた。

料金プラン

基本料金

50万円～ (税別)／地域

【前提条件】

※料金は農地の規模によって変動します。

※集約対象農地データ（Excel：地番/耕作者名/面積等）はご提供いただける前提です。

作成サポートが必要な場合は、別途オプションとなります。

※集約候補地の見える化、耕作者割り当て、集約マップの作成支援まで対応。

◆ オプション料金

農地データの整備サポート・・・・・・・・・・ + **10万円**～

(国や農水省のデータを収集し、誤差や欠けを補正します)

お問い合わせはお気軽にどうぞ

株式会社プライムネット

担当：伊野（いの）、畠山（はたけやま）

TEL 025-290-5777（平日：9:00～18:00）

MAIL kikaku@prime-gr.jp

〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通2-3-26 プレイス新潟2F